

待ちに待った春到来です。でも、肌にとっては、昼と夜の温度差による弊害や花粉症など肌ストレスの季節でもあります。この時期のお手入れは、美容液の栄養分をしっかりと届けること。そして、化粧くずれを防ぐためにも「美肌エッセンス」を、通常量に「プラス1滴」が美肌のコツです。

お話したいこと。 第3回 美肌エッセンス

お肌の秩序を整える役割の「美肌エッセンス」。

春は「プラス1滴」で、化粧くずれも防ぎます。

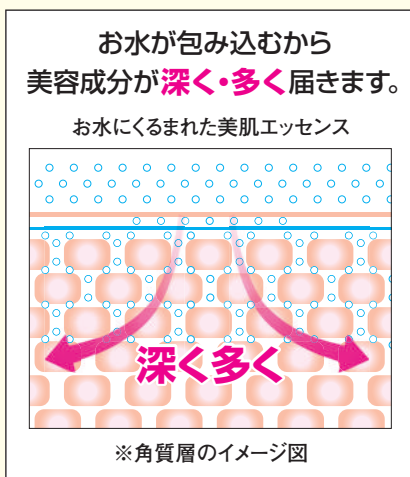
月のしずく化粧品チーフアドバイザー 安倍善子

肌のうるおいのためには、「保湿をしつかり」とはよくいわれますね。化粧水は、うるおいは与えますが「ぶるん」とした肌をキープすることはできません。それぞれの役割があるのです。

美容液はその名のとおり、「美」を保つ栄養補給。弾力が維持できるのは、美肌成分がぎゅつと詰まったエッセンスならでは。「月のしずく」だから包み込んだ有効成分をバ

ランスよく届け、お肌の秩序(キメ)を整えます。お肌の秩序が整うと、次のステップでは「保湿クリーム」が、しっかりと上につけてカバーしてくれるのです。

「美肌エッセンス」は、低分子と高分子ヒアルロン酸で「浸透する力」と「留まる力」の2つを実現。その有効成分を「月のしずく」がしっかりと包み込むことを、まずは頭に入れてください。



商品番号506
月のしずく 美肌エッセンス
60mL 6,500円(本体価格)

香料・着色料・動物油・石油系合成界面活性剤は使用していません。

「化粧のノリをよくするために「プラス1滴」 小ジワも目立たなくなりますよ」

「美肌エッセンス」は朝と夜の2回、2〜3プッシュして約2か月で使い切るように設計されています。春は、そこに1滴をプラス。使う順番は、最後の保湿クリームのあと。目尻やほぐれい線など、気になるところに重ねづけがポイントです。「水ファンデーション」のびがよくなって、ぶるんとした弾力も。ミネラルパウダーのノリも変わり、小ジワも目立たなくなるのでおすすめです。

肌の弾力が維持できる美容成分



肌にハリと弾力

2種のヒアルロン酸、植物コラーゲンなど美容成分が、ハリと弾力の肌に。



乾燥しがちな肌を健やかに

希少なオリーブスクワランで乾燥しがちな肌を守ります。



10種類の植物エキスでしっかり保湿

キュウリ果実エキス、ハマメリス葉エキスなど10種類もの植物エキスをバランスよく配合。

2〜3プッシュが効果的



「美肌エッセンス」を2〜3プッシュ手にとります。やさしく美肌成分を入れ込むようにふれていきます。気になるところは、重ねづけしてください。そのあと、仕上げの「保湿クリーム」でしっかり栄養成分でカバーします。さらにこの季節は、「美肌エッセンス」をもう1滴。目じりなど気になるところに薄くのばすと、化粧のノリがよくなります。



春はさらにプラス1滴

美肌の1滴でお水の力をすみずみに。

無香料

無着色

無動物油

石油系合成界面活性剤不使用

商品番号506 60mL 6,500円(本体価格)
商品番号507 2本組 12,350円(本体価格)

配合成分：水、BG、グリセリン、スクワラン、ステアリン酸ポリグリセリル-10、ステアリン酸、ホホバ種子油、ステアリン酸グリセリル、ジステアリン酸ポリグリセリル-10、ジメチコン、トコフェロール、キサンタンガム、紅藻エキス、ナットウガム、ヒアルロン酸Na、加水分解ヒアルロン酸、リン酸アスコルビルMg、サッカロミセス溶解質エキス、コメヌカスフィンゴ糖脂質、水添レシチン、リゾレシチン、ローヤルゼリーエキス、アラントイン、アルギニン、乳酸Na、乳酸、メチルバラベン、プロピルバラベン、フェノキシエタノール、キュウリ果実エキス、オタネニンジン根エキス、ハマメリス葉エキス、ユキシタエキス、シラカンバ樹皮エキス、マグワ根エキス、セイヨウトチノキ種子エキス、トウキ根エキス、ボタンエキスウコン根茎エキス

美容効果も高く、よくのびる「美肌エッセンス」は、肌のキメを整える働きがあります。

おすすめは外出時の「化粧直し」。顔の余分な油分を取ったあと、「美肌エッセンス」を伸ばしてみてください。キメが整って、ミネラルパウダーのノリが変わります。

あべ・よしこ

月のしずく化粧品の開発者兼アドバイザー。まず、ゆの里に湧く「お水」を理解してもらうことから、肌づくりのアドバイスをするとともに、より効果的な使い方を伝授。

